



HOKKAIDO  
UNIVERSITY

令和5年8月4日(金)  
令和5年度保健師中央会議  
資料16

**R5年度保健師中央会議**  
**これからの社会に求められる**  
**保健師活動の実践能力**  
**—「想定外」を想定する—**

北海道大学大学院保健科学研究所創成看護学分野  
公衆衛生看護学・地域看護学教室 教授 田高悦子

Aug 4, 2023

# COI開示

本講演について、開示すべきCOI関係にある  
企業、組織および団体等はありません

北海道大学大学院保健科学研究所創成看護学分野  
地域看護学・公衆衛生看護学教室 教授

田高悦子



## 抄録

すでに言い古された表現ではあるが、今日の日本は世界でも有数の少子超高齢社会である。その影響は、世帯、疾病、経済、産業、教育、保健医療福祉、人々の意識や行動等、さまざまな側面と言及され、‘ジャパン・シンドローム’とも呼ばれて久しい。

本講演では、今後の日本はもとより、世界の社会情勢を見据え、これからの保健師に求められる実践能力の一つとして、「想定外」を想定する能力について展望し、参加者と分かち合いたい。



「想定外」を想定するとは？

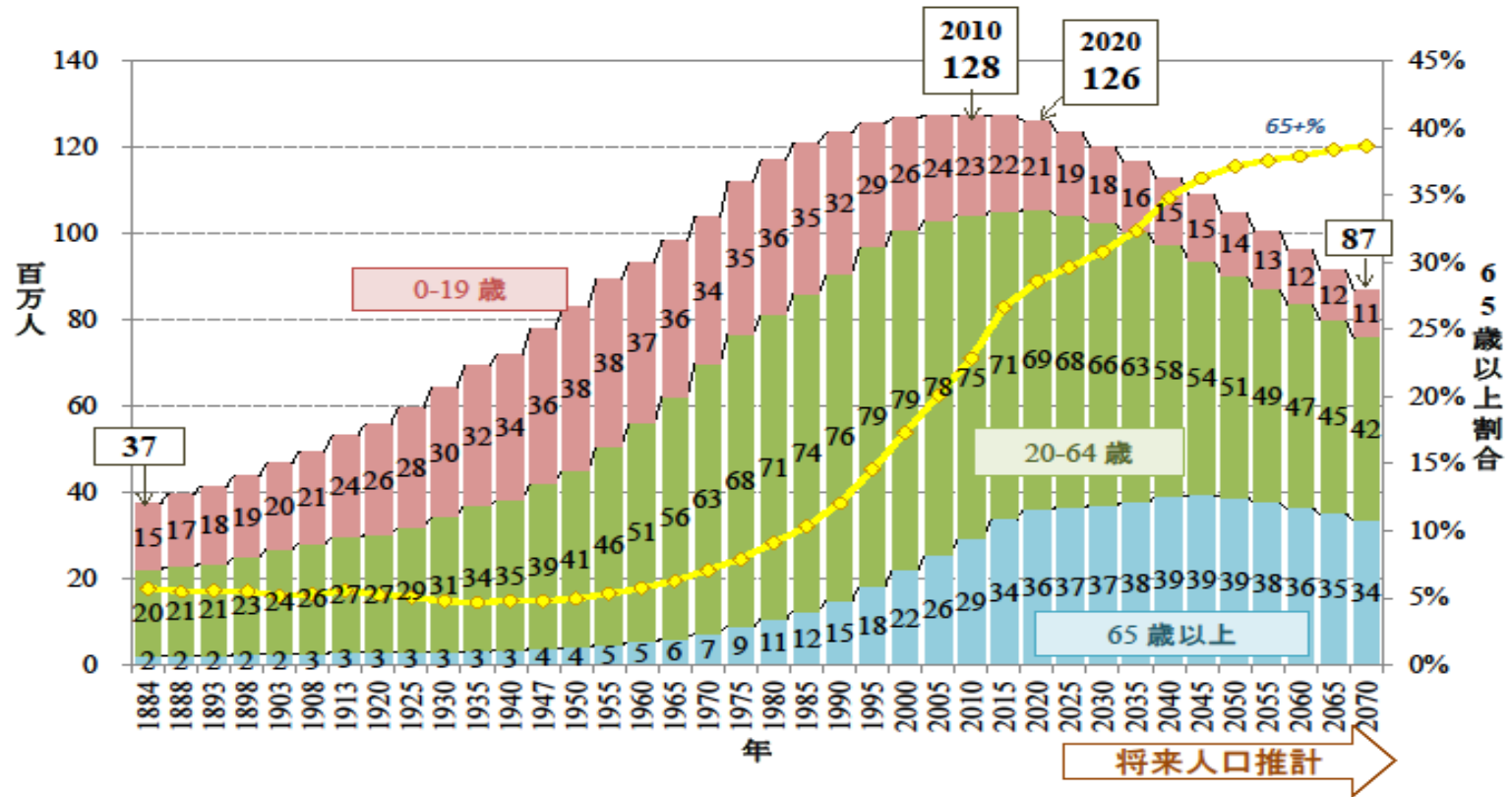


## 「想定外を想定する」とは

- ・予測や計画を立てる際に、通常は考慮されないか、予測しにくい、「まさか」を想定すること
- ・想定できるにもかかわらず、無意識のうちにそれを想定外としてしまうことを戒めること
- ・様々なシナリオを想定しながら（想定幅を広げて）できる限りの対策を柔軟に、幅広く、講じておくこと



# 日本の人口構造の変化



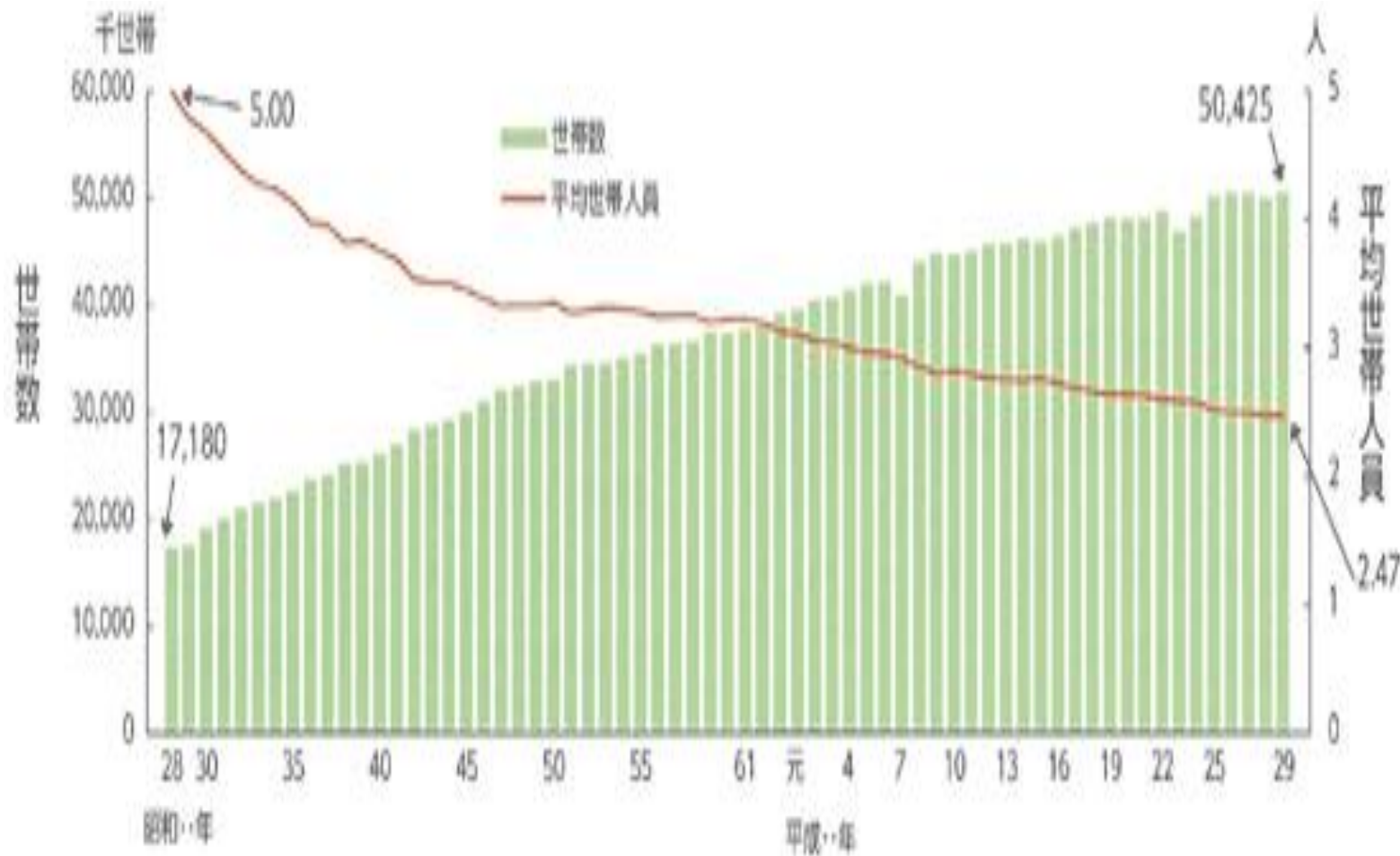
出典：1884-1893年「全国民籍戸口表」(内務省戸籍局)、1898年「日本帝国人口統計」(内閣統計局)、1903-1913「日本帝国人口静態統計」(内閣統計局)、1920-2020年「国勢調査」(統計局)、2025-2070年「日本の将来推計人口(令和5年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

8

(出典) 林玲子 国立社会保障・人口問題研究所副所長 基調講演(8月3日)



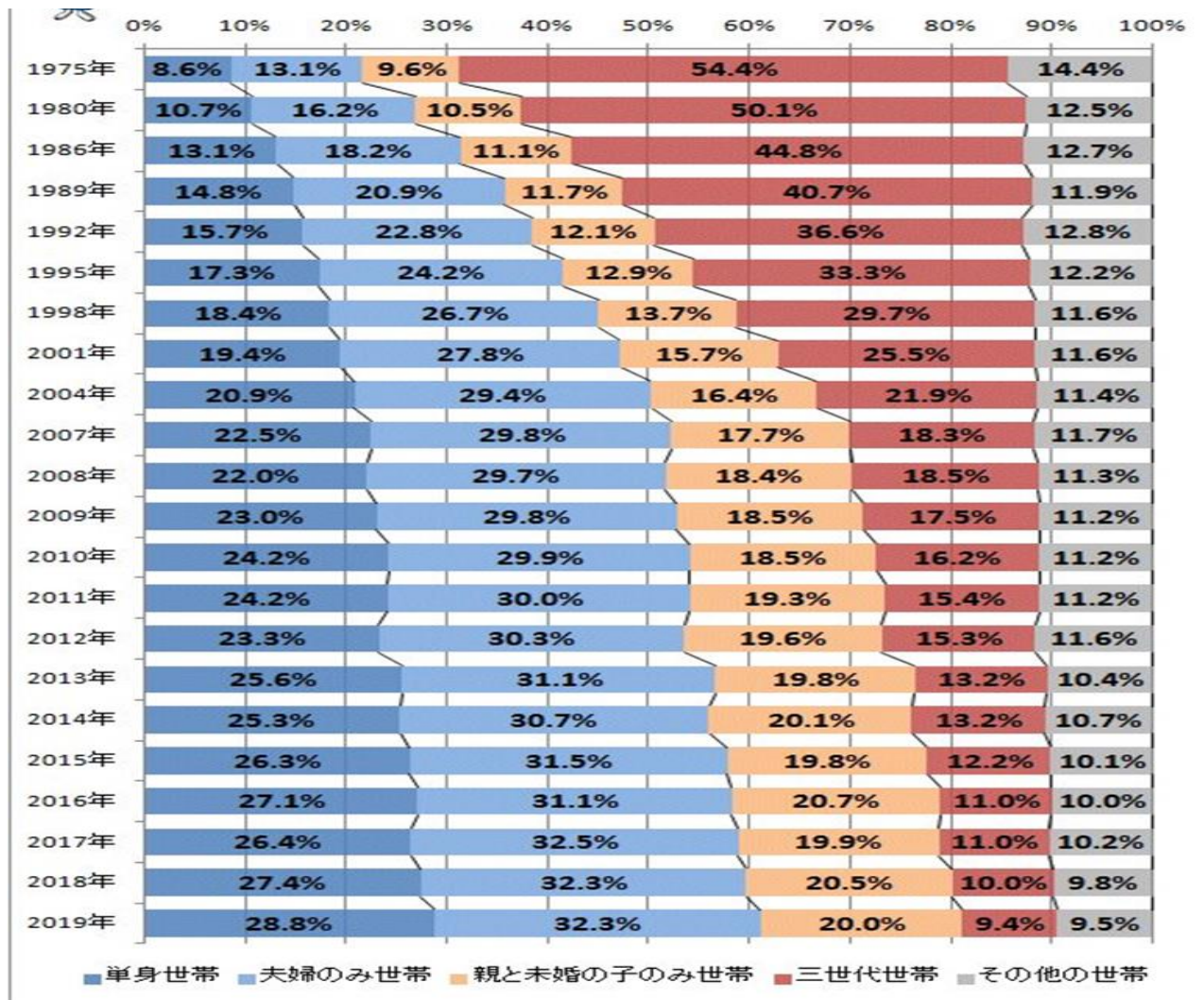
# 日本の世帯数の変化



(出典)厚生労働省:「平成29年国民生活基礎調査の概況」に基づき作成

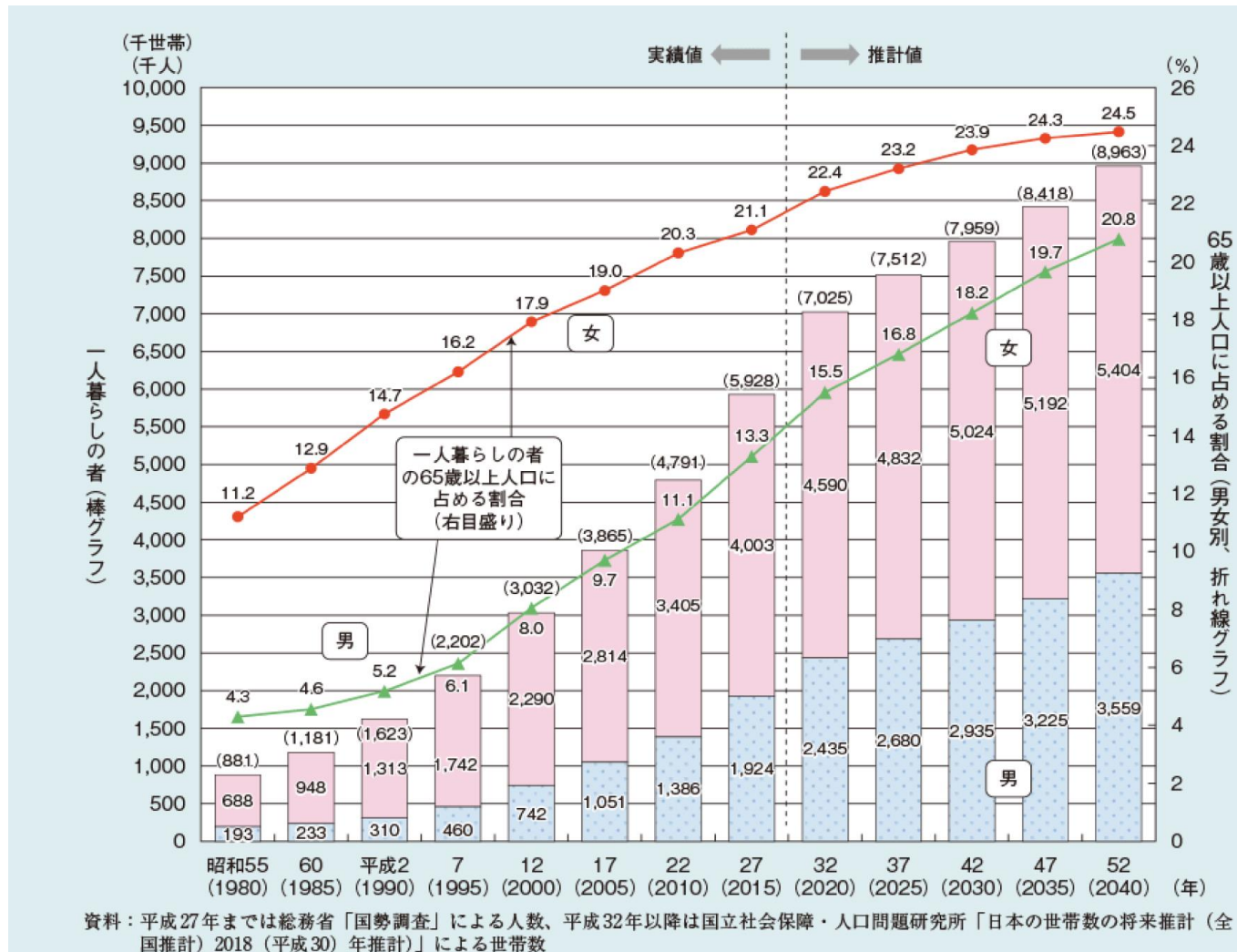


# 65歳以上の者のいる世帯構成割合の動向

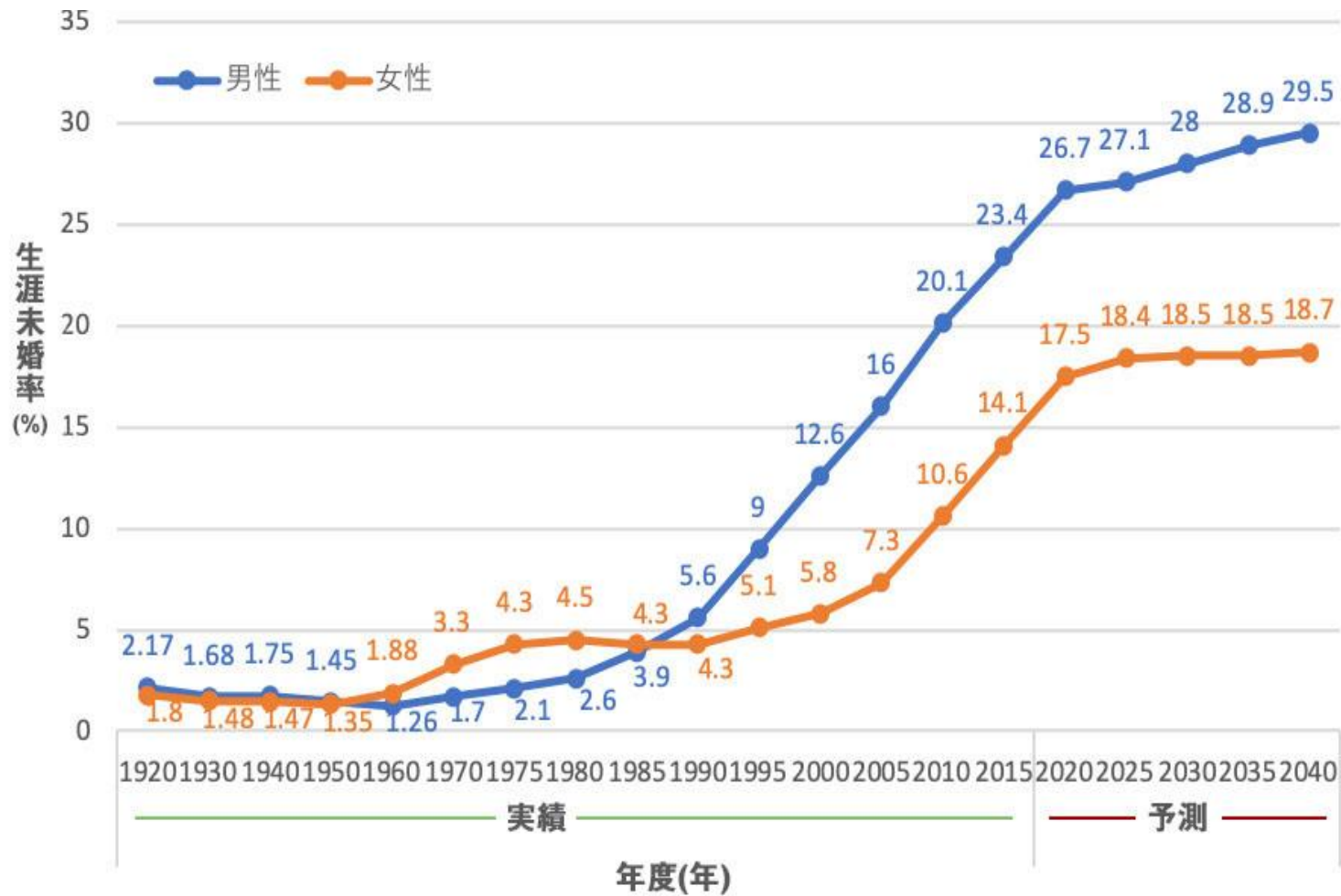




# 65歳以上の単身世帯の動向



# 日本の生涯未(非)婚率の推移

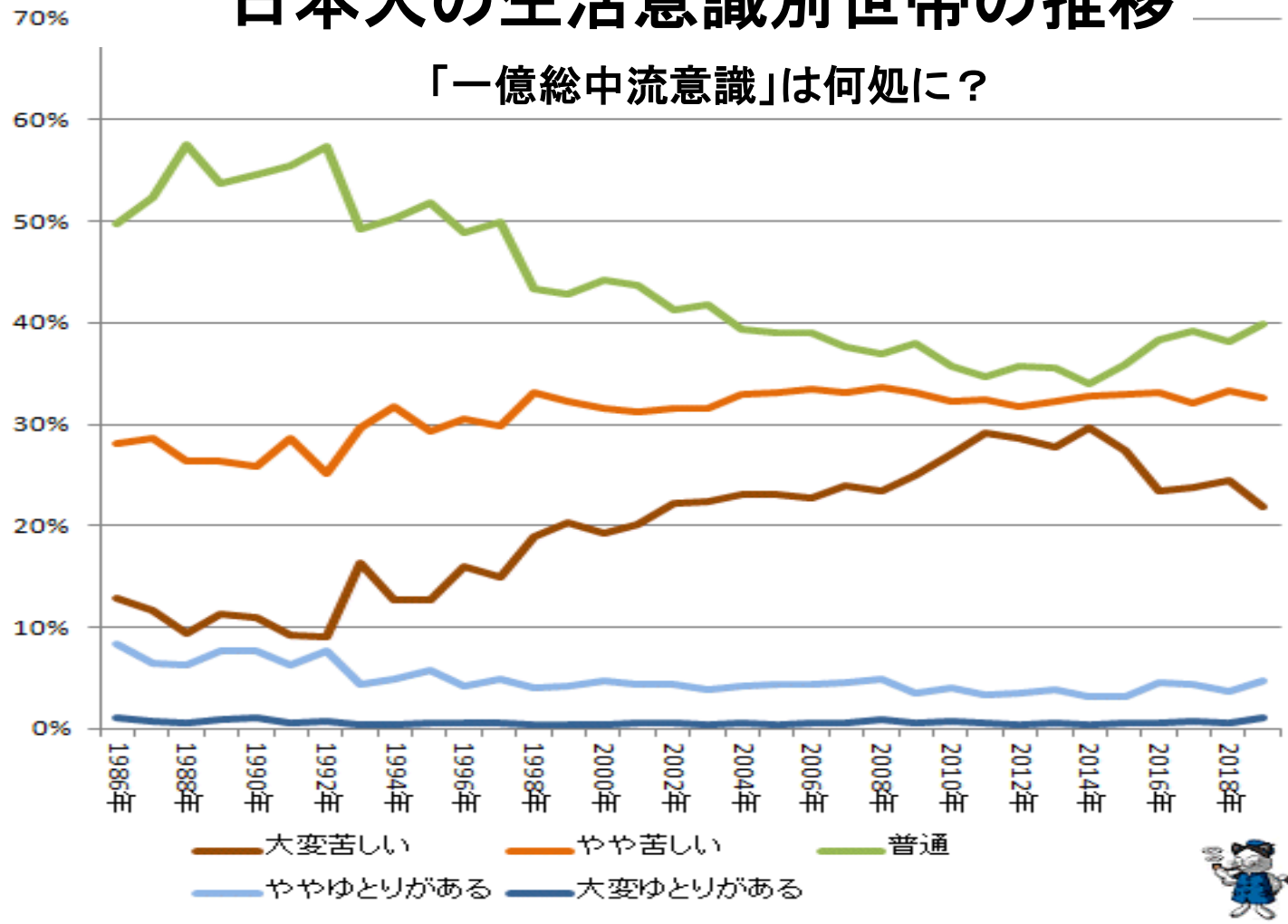


(出典) 国立社会保障・人口問題研究所, 内閣府



# 日本人の生活意識別世帯の推移

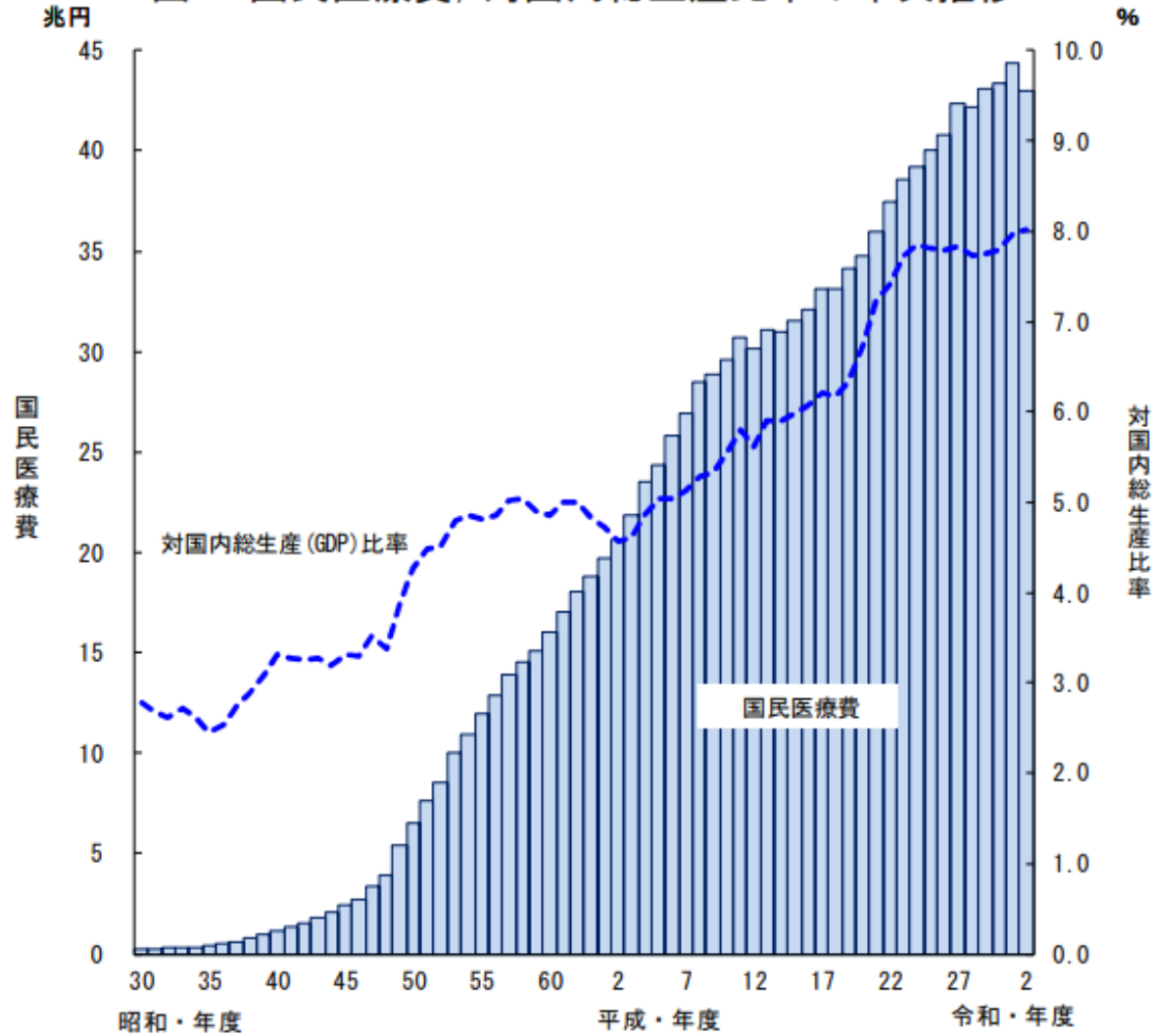
「一億総中流意識」は何処に？



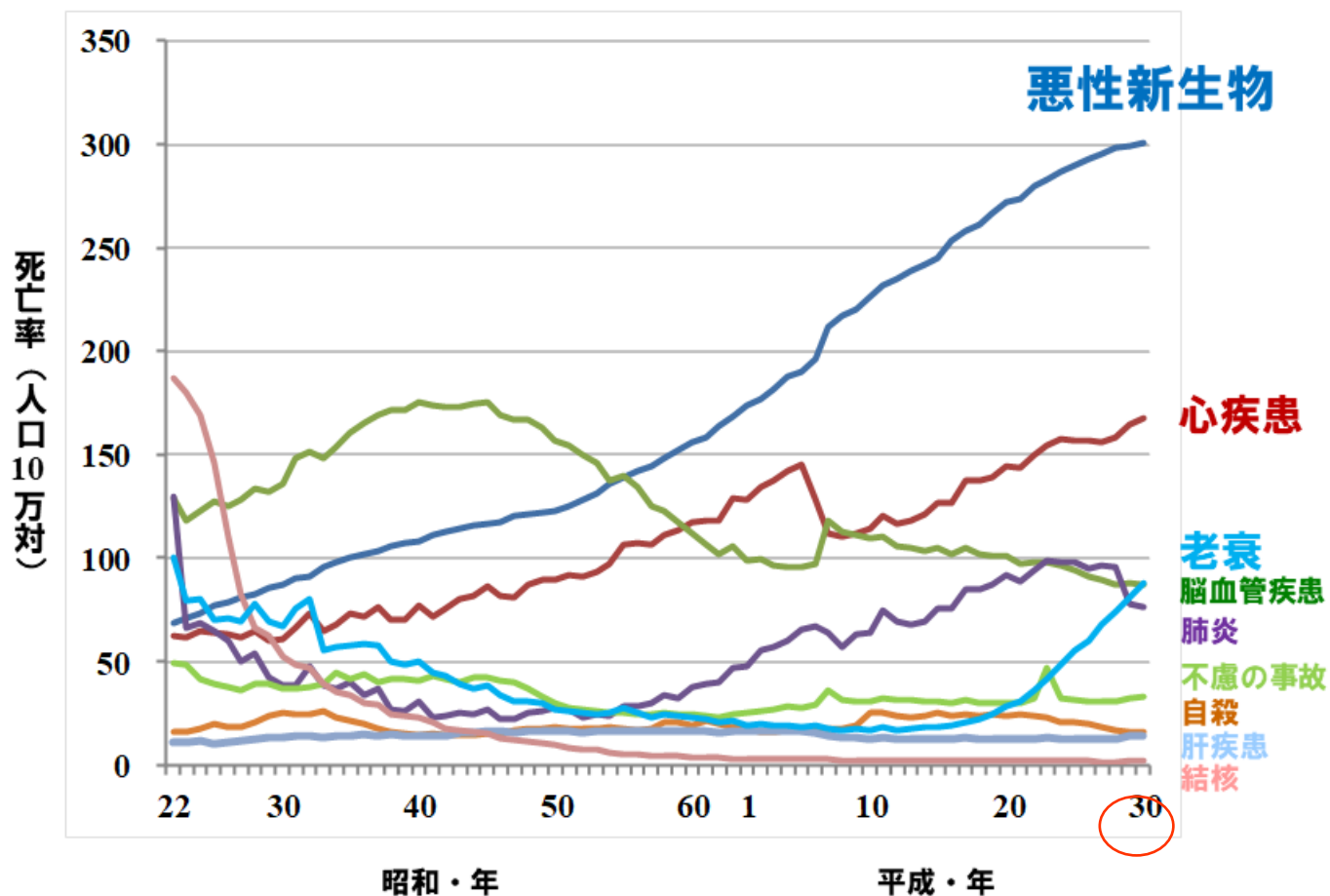
令和元年版国民生活基礎調査



図1 国民医療費, 対国内総生産比率の年次推移



# 死因別に見た死亡率の年次推移

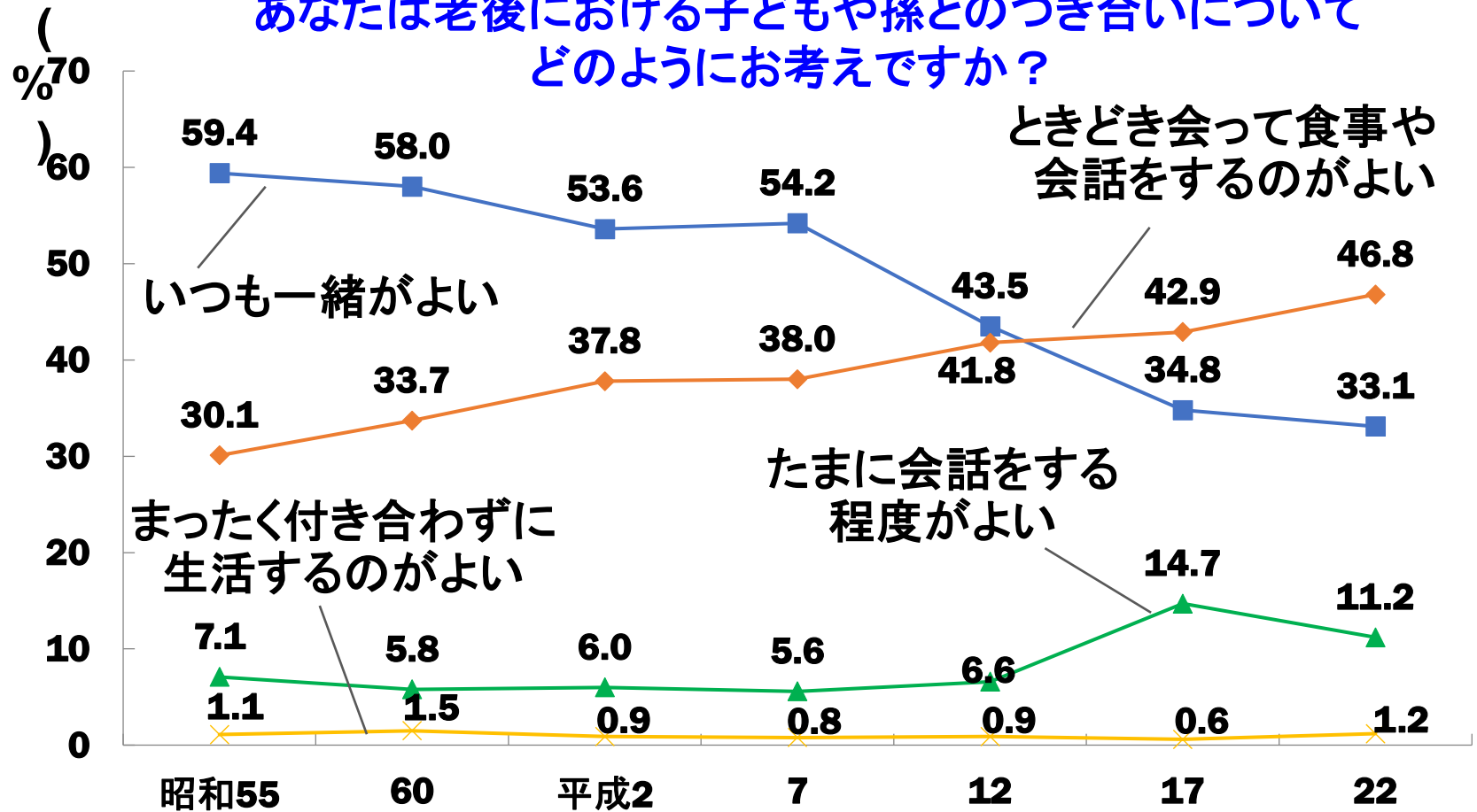


(「平成30年人口動態統計月報年計(概数)の概況」2019.6より作図)



# 日本人の意識の変化

あなたは老後における子どもや孫とのつき合いについて  
どのようにお考えですか？



出典)内閣府「第7回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」(2010)



# 想定外を想定する

## #人口構造の変化

: 超高齢化(人口の女性化), 人口の減少, 地域社会の減少・消滅・空洞化  
→ 疾病、障害を持つ実人数や期間↑, 人材の確保, 地域のかたどり直し

## #世帯構造の変化

: 縮小化, 単独化(非婚化), おひとりさまの標準化  
→ 個人化, 家族像の変容, 地域・コミュニティの減少・変容, 孤立・孤独

## #経済状況の変化

: 医療・介護費, 対所得比の増加, 経済格差, 健康格差の拡大  
→ サービスの効率, 効果, 新たなシステム, 制度のあり方

## #疾病構造の変化

: 慢性性, 障害性, 複合性, 生活の質/well-being, 多死と看取り, 死生観  
→ 新たな自助・共助・公助, 予防と緩和, オルタナティブケア

## #人々の意識や価値観の変化

: 地縁や血縁意識の希薄化, 個性化, 多様化  
→ 多様な関係性, 多様な価値社会

## #自然環境の変化および社会環境の変化

: 健康危機リスクの多様化・普遍化・階層化  
→ 危機に対応できる革新的な人・モノ・技術



「想定外」を想定するためには  
どのような実践能力が必要か？





# 想定外を想定するための能力

## 6の実践能力(“センスクス”)

- ① データ分析とトレンド予測
- ② 柔軟性と適応力
- ③ コミュニケーションスキル
- ④ 多様性への理解と包容力
- ⑤ リーダーシップと戦略的思考
- ⑥ イノベーションと創造性



# 想定外を想定するための能力

## ①データ分析とトレンド予測

人口動態や世帯構造の変化、疾病構造のトレンドなどに関するデータを鳥の目と虫の目で継続的に分析し、将来の予測を想定する能力の精度を高める

過去のデータからトレンドを把握し、将来の予測を常に修正することで、想定外の変化に迅速にかつ柔軟に対応できるようになる



# 想定外を想定するための能力

## ②柔軟性と適応力(フレキシビリティとオープンマインド)

将来の状況は予測困難な場合が多く、変化が速いことことを想定する

新たな情報や状況に迅速かつ適切に変化できる  
動機付け(古いものにこだわらない姿勢)に努める



# 想定外を想定するための能力

## ③コミュニケーションスキル

「想定外」の状況においては、様々なステークホルダーとの意思の疎通を図るとともに、共同で対処するためのコミュニケーションが求められる

卓越したコミュニケーションスキル（ソーシャルインテリジェンス）を身につけ、多様な人々との関わりを深めることで、幅広の対応に活かせる



# 想定外を想定するための能力

## ④多様性への理解と包容力

人々の異なる文化、宗教、性別、性的指向、障害、言語、価値観などについて敏感になる

人々が異なる背景や文化を理解し、尊重する包容力を持てるよう、推進する



# 想定外を想定するための能力

## ⑤リーダーシップと戦略的思考

想定外は、混乱やパニックを引き起こす。素早く的確な統率と指導がいち早く組織を落ち着かせる

将来の想定外に、効果的な対策を即実行するためには、日頃の戦略的思考の習慣化が欠かせない



# 想定外を想定するための能力

## ⑥イノベーションと創造性

「想定外」の状況には既存の手法だけでは対処できないことがあることを想定する

イノベーションと創造性を駆使して新しいアプローチ（配置、体制、役割、機能、モノ、技術）を試行する



おわりに

## 令和5年改正地域保健対策の推進に関する基本的な指針

Q.どう読むか？

統括保健師の職務内容や責任範囲の変更、地域の特定の健康課題に対する対応や連携の強化、特定の重点項目や課題への焦点化、体制化、企画立案の推進  
連携の強化や健康危機管理時のシステムの再構築、保健師が中心となる組織横断的なネットワーク……



Q.どうやるか？



Q.なぜやるか？

